

2020年度 輸送安全マネジメント 実施評価

株式会社 ミナミ

作成者:川南 忠士
令和3年3月31日

重点項目	具体的実施事項	評価	主担当者	実施時期	実施内容	評価・チェックの方法
安全管理・G推進	乗務前点呼時アルコール薬物検査の実施	○	大久保	日々継続実施	運行管理者(代務者)は日々乗務前点呼を実施し乗務員の健康状態を把握すると共に、アルコールチェッカーによる数値チェックを行いリスク回避に備える。	毎月1回点呼記録簿を確認
	〃 本日のワンポイントドライブ運動	○	大久保	日々継続実施	乗務前点呼の指示事項に月間重点テーマを設け、具体的なアドバイスをを行いドライバーの注意喚起	乗務後点呼時に状況確認 事例ある場合はヒヤリハットへ
	デジタコ及びドライブレコーダー活用によるエコドライブの推進	○	大久保	日々継続実施	デジタコデータより法定スピード遵守状況・急制動の有無をチェックし、ドライバー教育に活用する。 * 月単位の急アクセル・ブレーキのデータを掘り下げて活用し燃費向上に繋げる。	実績報告書(月別)の作成
	全国・全道交通安全運動	○	大久保	年4回	各交通安全運動期間中、従業員に対し交通安全思想の普及・浸透を図り、交通事故防止を徹底する。 掲示・ドライバーへの呼びかけ	期間中の違反・事故集計の実施
	セーフティラリーへの参加	○	大久保	7月1日～10月31日	北海道警察が主催する無事故・無違反ラリーにチームにて参加。安全に対する意識を高める。	期間中の遂行状況のチェック
	健康診断100%受診	○	川南部長	年1回・1月	トラック協会主催の定期健康診断の受診 夜間ドライバー年2回 7月受診	要検査以上の従業員に個別受診
	過労運転防止健康チェック	○	大久保	毎月	毎月従業員の残業時間をチェックし、残業の多い従業員には是正を求め、健康指導を実施する。	
	全社安全教育研修会の実施	×	大久保	年1回	外部講師を招聘しての交通安全研修 伊達警察署・北済協 新型コロナ緊急事態宣言を受け延期	参加者は社長へレポート提出
	トラック協会安全運転講習への派遣	×	大久保	随時	初任者研修、適正検査へのドライバー派遣 新型コロナ緊急事態宣言を受け延期	参加者は社長へレポート提出 結果に基き運管よりアドバイス
安全教育・G推進	安全運転教育・エコドライブ講習の実施	○	大久保	月に1回	国土交通省推薦の資料を参考に講習を行う。	
	小グループミーティングの実施	○	大久保	随時	月に1回以上実施。 ヒヤリハット情報の聴き取り等。	
定例会議・情報交換	社内回覧・掲示物による情報交換	○	大久保	随時	道警本部発信の交通安全情報などの随時回覧 ヒヤリハット情報とその対策・改善について周知徹底	
	研究	○	川南社長	随時	低公害車導入についての検討	
監査	輸送安全マネジメントの内部監査・評価	○	川南社長	年1回、4月	PDCAを行う。	